

皆さんの意見をまちづくりに 市長のいきいきタウントーク **結果報告**



グリーンタウンコミュニティセンター

6月28日(木)から30日(土)にかけて市政懇談会「市長のいきいきタウントーク」が市内3会場で開催されました。会場には3日間で延べ115名の市民の方々が参加され、市政に対する多くの意見・要望等が出されました。

各会場での参加人数及び意見・要望等は下表のとおりです。いただいたご意見・ご要望等は庁内で検討し、今後のまちづくりに活かしていきます。

また、ご意見・ご要望等とそれに対する市の回答の一部を紹介しますが、全ての一覧を秘書広報課(国分寺庁舎2階)及び市ホームページでご覧いただけます。



石橋公民館



コミュニティセンター友愛館

ご意見・ご要望の内訳

行財政	9件
生活基盤	11件
環境	7件
教育	6件
保健・福祉	2件
施設	3件
議会	2件
その他	7件
合計	47件

日時	会場	参加者数	意見・要望数
6月28日(木) 19:00~	グリーンタウン コミュニティセンター	36名	19件
6月29日(金) 19:00~	コミュニティセンター 友愛館	40名	10件
6月30日(土) 10:00~	石橋公民館	39名	18件
合計		115名	47件

問い合わせ先

秘書広報課 ☎40-5550

市政懇談会「市長のいきいきタウントーク」で出されたご意見・ご要望等とそれに対する市の回答の一部をご紹介します（要約）

Q H19年度予算について、非常に硬直化しているのではないかと。中・長期的なビジョンを聞きたい。

A 財政破綻について、夕張市の例があげられるがその原因は人口減と主要産業の衰退であったと思っています。下野市においては人口減になるのは遅い地域と考えており、楽観視している訳ではないが、今後、歳出削減とともに、歳入増の方法（企業誘致や優良住宅地を造成し人口増を図る等）を皆さんと考えていかなければならないと思っています。旧町時代における同種施設の統廃合を含め今後の活用方法も検討しなければいけません。

Q 道の駅について、市としての財政負担及び運営方法はどのようになっているのか。

A 建設に当たっては国土交通省の補助があります。その後の運営については、市の直営と第3セクターの運営が考えられるが、黒字状態になるようにしたい。そのためにはリピーターを増やす必要があるとともに、既存の農産物直売所に悪影響を及ぼさないようにする必要があると考えています。

Q 公共工事の落札率はどうなっているのか

A 約93%程度となっています。現在は指名競争入札を中心に行っていますが、平成20年度から一般競争入札を拡大し、多くの企業の参加をいただき、適正な競争をしていただく予定です。

Q 敬老祝い金について、欠席の場合にはきらら館に取りにくるよう言われた。しかし、後日、民生委員を通して配られると聞いたが、その周知がなされていなかった。

A 今年度は、旧町単位で庁舎や公民館等に取りに来ていただくこととし、来られない方には民生委員に配付をお願いします。詳細は広報紙・通知で周知させていただきます。

Q 「協働」についての市長の考え方は

A このタウントークに出席していただきご意見をいただくことも協働のひとつと考えています。様々な意見のキャッチボールをした中で施策を進めていきます。協働の意識をもっていただくことは非常にありがたいことと思っています。

Q 市内のプールの安全確保は大丈夫なのか。

A 昨年の調査で16校中4校で排水溝の不備が見つかりましたが、今年度全て修理が終わっています。

Q 合併による類似施設の今後の活用方法は

A 部局間に渡る懸案事業を考察していくプロジェクトチームを組織していきます。その中に類似施設の統廃合も考察していかなければならず、その際には十分な説明と地域の同意が必要であると思っています。